



NO NUKES

ビキニの海は忘れない Never Forget the Bikini Atoll Nuclear Tests

岡村啓佐
KEISUKE OKAMURA

世界中の人たちに見て頂きたい作品です。
核兵器の廃絶を実現させるためにも。——吉永小百合

I would like everyone all over the world to take a look at
this book in order to abolish nuclear weapons. Sayuri Yoshinaga



ISBN978-4-906910-80-9
C0036 ¥2000E

NO NUKES(核はいらない)
プロジェクト
定価 [本体 2000円+税]

核実験被害者に向き合うことは、過去を思い出すことではなく、今日の世界的課題である。

川崎哲 (ICAN国際運営委員・ピースボート共同代表)

元乗組員の方々の生き様を切り取ったものであり、証言等を後世に伝える貴重な資料。

尾崎正直 (高知県知事)

元マグロ漁船員の苦悩と誇りに共感し、核被災の実相によって、
核実験を繰り返した核保有国を告発した。

山下正寿 (太平洋核被災支援センター事務局長)



県出版文化賞 4点決まる 「NO NUKES」など



寺田賞は該当なし

「第63回県出版文化賞」の受賞作が1日発の「NO NUKES」

S(「NO NUKES」)「核はいらない」プロジェクト)など4点が選ばれた。特別賞は1点。「第38回寺田賞彦記念賞」の該当作はなかった。

両賞とも県文協会の主催で、昨年中に刊行された出版物などが対象。出版文化賞は千浦孝雄・元高知市民図書館館長ら6人の選考委員が、11点の応募作から選定した。

「NO NUKES」の他は▽笹岡高志「山からの伝言」(良材ネットワーク)▽永野

「第63回県出版文化賞」の受賞作と特別賞

美智子「秦の昔話」(リブル出版室)▽藤原義一「戦争のころ高知で」。特別賞は文・市原麟一郎さん、絵・狩野富貴子さん「にんじやもへえ」(高知新聞総合印刷)。

「NO NUKES」は、太平洋ビキニ環礁の水爆実験で被ばくした元船員らの肖像写真と証言を日英両語で伝える写真集。「山からの伝言」は、山の集約化や林業人材の育成に取り組んできた前香美森林組合長の野島常稔さんの伝記。

「秦の昔話」は、高知市の秦地区に伝わる約60の民話を土佐弁で

記す。「戦争のころ高知で」は、筆者が訪ね歩いた県内の戦争遺跡や聞き取りした戦争の記憶を紹介する。「にんじやもへえ」は、土佐の忍者を主人公にした民話絵本。再版を望む声を受けて約30年ぶりに復刊された。

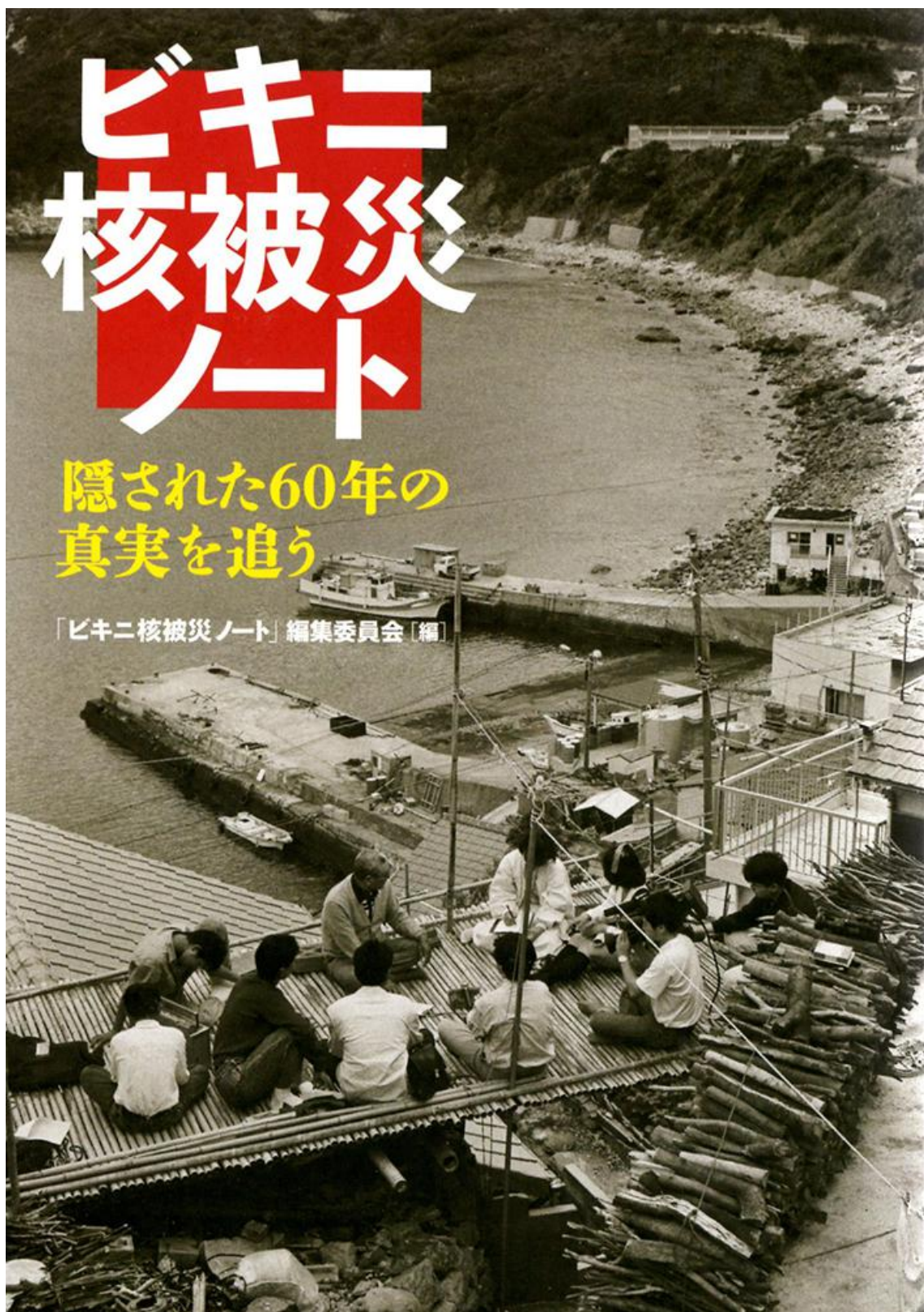
寺田賞は石田正俊・元文協協会理事長ら5人の選考委員が応募作1点を選考。該当作なしとした。

授賞式は棕庵文学賞とともに23日午前10時半から、高知市棧橋通4丁目市立自由民権記念館ホールで行われる。(楠瀬慶太)

ビキニ 核被災 ノート

隠された60年の
真実を追う

「ビキニ核被災ノート」編集委員会 [編]





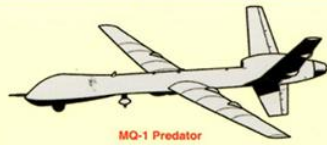
ビキニ国賠訴訟が 問う 国家的犯罪

ビキニ核被災者 国家賠償訴訟

担当弁護士 梶原守光

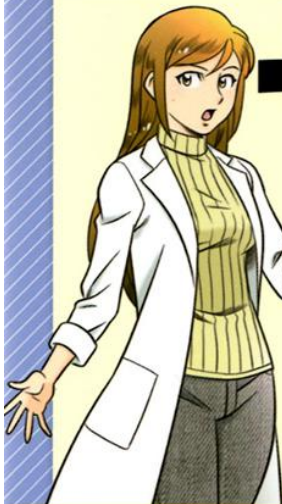
マンガ入門

殺人ロボットがやってくる!?

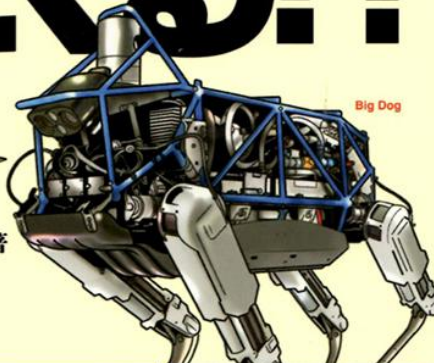


MQ-1 Predator

軍事ドローンから
ロボット兵器まで



RQ-4 Global Hawk



Big Dog

川崎 哲+畠山澄子 著

ピースボート共同代表・
ICAN国際運営委員

新名昭彦 漫画

"Standing together, we have banned nuclear weapons. -
Now it's time to discuss a ban on killer robots."

私たちは力を合わせて
核兵器を禁止しました。
次は殺人口ロボットの禁止を
議論すべき時です。

合同出版

ベアトリス・フィン

2017年ノーベル平和賞受賞
「核兵器廃絶国際キャンペーン」
(ICAN) 事務局長



©ICAN